

第62回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名 準硬式野球

令和 5 年 7 月 1 日

1、大会名称	第62回全国七大学総合体育大会準硬式野球の部
2、主催	北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学体育会、名古屋大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3、主管	東京大学運動会 部
4、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学
5、大会期間	2023/8/7～2023/8/10
6、開催会場	所沢航空公園野球場
7、参加資格	<p>1 競技種目に参加する競技団体に所属する学生は、エントリー書類に必要事項が記載されていなければならない。</p> <p>2 正式種目の本戦に出場する選手は、本大会に参加する大学に所属し、当該大学に入学してから4年以内の学生でなければならない。但し、競技種目会議が認め、実行委員会が定める期限までに当該競技種目の種目委員から実行委員会へ報告があった場合、この限りではない。</p> <p>3 前項の規定にかかわらず、実行委員会は、競技種目会議が行った正式種目の本戦に出場する選手の認定について、これが不相当と判断した場合、運営委員会の議決を経て取り消すことができる。</p>
8、大会形式	本大会はトーナメント方式で行われる。
9、試合形式	<p>1、各チームは試合60分前までに試合会場に到着し報告すること。</p> <p>2、組み合わせ番号の若い方(トーナメント表上側のチーム)を1塁側とする。</p> <p>3、第一試合では試合開始45分前、第二、第三試合では前の試合の7回裏終了時点でメンバー表の交換と、じゃんけんにて先攻後攻の決定を行う。</p>
10、競技規則	<p>1、2022年度版公認野球規則に従う。</p> <p>2、DH制を採用する。</p> <p>3、試合球は内外ゴム社製のボールを使用する。</p> <p>4、ベンチ入りは部長1名、選手25名、監督コーチ4名、スコアラー1名を上限とする。</p> <p>5、5回10点差コールド、7回7点差コールド</p> <p>6、規定時間内であれば延長戦を行う。タイブレークなどは行わず、通常の延長戦を行う。</p> <p>7、規定時間に達して試合が決着しない場合、両チームの最終出場者9名ずつが整列し、対面者同士でじゃんけんを行い(9組のペアでそれぞれじゃんけん)勝者が多いチームの勝利とする。</p> <p>8、試合時間、シートノックの有無は適宜変更される可能性がある。</p> <p>9、守備時に監督や選手が2名以上集まるタイムは9イニングまでで4回、延長戦では1イニングに1回までを上限とする。</p>

<p>1 1、競技進行予定</p>	<p>・2試合の日 2試合とも3時間ルール(3時間を超えて次のイニングに入らない)、試合終了40分で2試合目開始、シートノックは試合開始20分前、5回裏終了時整備あり ①9:45～ ②12:45～</p> <p>・3試合の日 3試合とも2時間ルール、試合終了後30分で次の試合開始、シートノックなし、5回裏整備なし ①9:30～11:30 ②12:00～14:00 ③14:30～16:30</p> <p>・雨天時の対応 ○試合の優先順位 1, 全チームが最低1試合以上行うこと 2, 上位の順位を決定すること とする 期間中1日の雨の場合は1日に3試合を行うことで対応 それ以上に雨が降った場合は臨機応変に試合日程を変更する 試合が行えなかった場合両チーム主将同士のじゃんけんで勝敗を決する</p>
<p>1 2、総合順位決定法</p>	<p>トーナメント表に従う</p> <p>初戦の3試合の負けチームは5位以下決定のためのトーナメントを行う</p> <p>準決勝で負けた2チームによって3位決定戦を行う</p>
<p>1 3、表彰</p>	<p>1, 上位3大学を表彰 2, MVP選手を表彰</p>
<p>1 4、MVP決定方法</p>	<p>優勝校の監督(もしくは監督に類する代表者)による推薦によって決定する。</p>